

埼玉佛教

平成20年5月 第174号

平成20年5月12日 発行
No.174

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂4-13-18

財団法人 埼玉県佛教会

電話 (048) 861-2138

FAX (048) 864-6649

発行人 藤田 得三

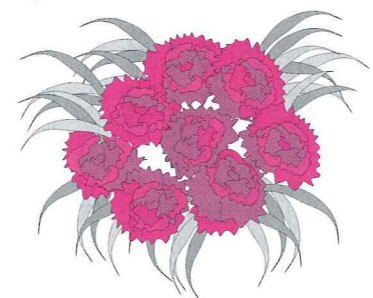
http://saibutu.net

印刷所 関東図書株式会社



埼玉佛保創立50周年記念式典（埼玉佛会館多目的ホール）

会長退任・新任挨拶	2
平成十九年度理事会・評議員会	3
平成二十年事業計画	4
平成二十年予算	5
平成二〇・二一年度役員一覧	7
支部だより	8
・川越支部	
・蓮田支部	
・岩槻支部	
トピックス	9
県警からのお願い	10
全仏 チベット情勢について	11
訃報・事務局日誌・編集後記	12



会長退任挨拶



酒井 文雄

平成十三年十月十三日に江連俊則会長が御遷化なされて会長代行として残任期間を勤め、其

の後三期六年間、皆様のご推輓を賜り県佛会長職をお世話になりました。顧みるに昭和四十年頃(財)全青協が発足して埼玉県佛教会がモデル県仏として選定され実行委員の一人として倉持会長より依嘱されたのが県佛教会との結縁の始まりでした。爾来、監理事事として四十余年その間、倉持会長外七代の会長に仕え建物も三代目となりました。

御指導いただいた先輩諸老師の徳を忘れる事はございません。特に第二五回全日本仏教徒会議(浦和市埼玉会館)、第三六回全日本仏教徒会議(大宮ソニックシティ大ホール)は感銘深

い大行事でした。県佛恒例の各流讃佛歌奉詠大会、県佛教徒大会はじめ清心寮(保護会)設立、差別を無くす運動、部落解放人権政策推進要請埼玉県実行委員会の諸行事、埼玉県宗教連盟諸行事、全日仏役員会並に諸行事参加等思い出は尽きません。

特に平成十九年十月二十二日新埼玉会館の落慶法要祝賀会は県佛会員各老師、篤志寄附者各位の御支援御協力の御陰様であり厚い道心御法愛の賜であり衷心より重ねて御礼申し上げます。県佛先覚者老師が設立した社団法人埼玉県自彊会は曾て県佛教会の中核事業でありましたが現在は更生保護法人清心寮が代わりとなりました。何卒清心寮を護持して県佛諸先輩の篤い道念を継続して戴きたいと祈念して居ります。県下二千有余の御寺院様が結束して菩薩行を実践して、七百万県民の福祉向上と安心立命の為に精進賜り埼玉県佛教会の益々の興隆発展を祈念して退任の挨拶とします。

会長就任挨拶



藤田 得三

平成十九年十月二十二日新埼玉会館完成落慶法要祝賀会が開催され得ました。このことは偏に、会員諸大老師並に篤志寄附者各位からの慈悲の心とまことの心より生まれました御協力の賜であります。新会館完成の大願成就をまず感謝申し上げます。

この度、我々の先頭を勇猛果敢に走り導いて下さいました前会長の酒井文雄大老師には本年三月三十一日を以て会長職を退かれるとの辞意固く、己むを得ず後を継がせていただくことになりました。浅学非才の身故、副会長はじめ理事・評議員・会員諸大老師の御指導・御協力のもとに由緒ある佛教会の諸事業を共に遂行して行きたいと思ひます。

さて、未来は過去の歴史の中にあると云う言葉を聞きました。さすれば我々の未来は過去の諸先輩の心にあります。即ち、『埼玉県佛教百年史』の中にあるに違いあ

りません。百年史によると一世紀前の明治二十三年癸卯の嵐の中、県佛諸先輩は、「埼玉慈善会保護院」を立ち上げました。大正三年には社会の変化に合せ、慈善事業を不撓不屈の精神をもって歩めとの意で「埼玉自彊会」と改称し社会事業へと変る。さらに大正昭和の大戦を経、昭和二十年八月十五日以降、社会の激変を迎えましました。それまでのすべての事柄が否定され道義は地に落ちた状態になりました。その中、新しい寺院・新しい仏教会をうち立てるべく埼玉県佛教徒連盟の結成とともに埼玉県佛教保育協会の結成・埼玉県青少年教化協議会の結成等々の諸事業教化活動により昭和四十三年十一月二十五日には念願の「財団法人埼玉県佛教会」寄附行為の認可がなされました。昭和五十年には前仏教会館が建設され埼玉県佛教青年会・埼玉県佛教婦人連合会等の結成をみまして今日の活動へとつながっています。また発足の意義を考えますと更正保護法人清心寮への支援活動はかせません。これらの事柄を踏まえて新埼玉会館を拠点に県内会員諸大老師の御指導御鞭撻を戴き共に歩んでいくことを念願しております。

平成十九年度理事会・評議員会開催

去る三月二十五日(火)、埼玉会館において、平成十九年度第四回理事会並びに第三回評議員会が開催された。出席者は左記の出欠一覧を参照。

平成二〇年度の事業計画・予算が決められ、平成二〇・二一年度の役員改選が行われ、新役員が選出された。新規事業として埼玉会館を利用した教化活動が開始される。

平成十九年度第四回理事会・

第三回評議員 出欠者一覧

理事

- △鎌田 良昭〔和光・地福寺〕
- 深谷 雅良〔入間東部・大應寺〕
- 白石 通昭〔東松山・清見寺〕
- 加藤 玄静〔事務局長本庄城立寺〕
- △杉村 良哉〔八潮・観音寺〕
- 高橋 敬行〔花園・寿楽院〕
- 岡田 契正〔深谷・正覚寺〕
- 倉持 秀裕〔蕨・戸田・三学院〕
- 蓮見 行全〔菖蒲・正法院〕
- 山口 正純〔川口・密蔵院〕

(○)出席者、△委任状、□代理、敬称略・順不同

会長

- 酒井 文雄〔秩父・源蔵寺〕

副会長

- 藤田 得三〔鴻巣・勝願寺〕

- 萩野 映明〔飯能・能仁寺〕

専務理事

- 木村 盛雄〔所沢・持明院〕

常務理事

- △穂山 教雄〔菖蒲・妙福寺〕

- 金剛 秀房〔川越・養寿院〕

- 石垣 源順〔栗橋・深廣寺〕

- 大塚 寛爾〔坂戸・長久寺〕

- △小島 良雄〔浦和・医王寺〕
- △岩崎 悟〔大宮・安楽寺〕

顧問

- △小島 良雄〔浦和・医王寺〕

- △岩崎 悟〔大宮・安楽寺〕

- 佐々木妙修〔与野・妙行寺〕
- 尾辻 正純〔川口・昌福寺〕
- 穂積 容山〔鴻巣・龍昌寺〕
- △稻田 碩哉〔上尾・楞嚴寺〕
- 齊藤 純忠〔蕨・戸田・妙顯寺〕
- 永長 海晃〔朝霞・妙典寺〕
- △根岸 洋明〔北本・多聞寺〕
- △別所 隆雄〔伊奈・法光寺〕
- 山崎 孝雄〔吹上・龍昌寺〕
- △仁平 雄俊〔川越・中院〕
- 木持 弘年〔所沢・瑞岩寺〕
- △北村 太厚〔飯能・宗林寺〕
- 野本 亮廣〔狭山・廣福寺〕
- 幡谷 玄秀〔入間・東光寺〕
- 来馬 文雄〔入間東部・大願寺〕
- △丸山 臺山〔坂戸・鶴ヶ島宗福寺〕
- 安西 昌道〔越生・毛呂山法恩寺〕
- 嵩 海雄〔東松山・滑川了善寺〕
- 森下 隆夫〔護法・宗心寺〕
- 小林 元秀〔小川連合・圓光寺〕
- 森田 真隆〔都幾川・全長寺〕
- 佐藤 眞立〔川島・大安寺〕
- △井上 卓也〔吉見・明王院〕
- △澄川 文雄〔鳩山・玉川・松月寺〕
- △町田 廣文〔秩父・廣見寺〕
- 佐瀬 英雄〔秩父北・洞昌院〕
- 中川 活壽〔小鹿野・龍泉寺〕
- △石田 祐寛〔本庄・円心寺〕
- △武田 広研〔児玉・石重寺〕
- △前田 宗岳〔熊谷・東漸禪寺〕
- △星 興岳〔深谷・岡部・福寿院〕
- 永田三千里〔荒南・宝幢寺〕
- 西村 良範〔妻沼・福生寺〕
- 齋藤 義宏〔寄居・蓮光寺〕
- △佐藤 光弘〔行田・遍照院〕
- △片山 秀丈〔加須・光明寺〕
- △江森 弘基〔羽生・清浄院〕
- △梅沢 恒夫〔岩槻・金剛院〕
- 石川 成道〔春日部・妙楽院〕
- 丹羽 尊照〔草加・西願寺〕
- △奥野 明彦〔越谷・清蔵院〕
- 山本 清澄〔久喜・高輪寺〕
- 榎本 賢隆〔三郷・光福院〕
- △中山 緑陰〔蓮田・養牛寺〕
- △広川 正〔幸手・浄誓寺〕
- 高岡 芳純〔宮代・青林寺〕
- 矢部 玄道〔白岡・寿楽院〕
- 山岡 武秀〔鷲宮・広福院〕
- 寺内 龍弘〔杉戸・無量院〕
- 中村 昌利〔松伏・蓮福寺〕
- 津島 英世〔吉川・延命寺〕
- 鹿野 隆弘〔庄和・道善寺〕

〔 〕内は支部名・寺院名

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 平成20年度事業計画 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

基本方針

埼玉県内寺院教会の連絡を密にし、県下佛教活動の推進、発展に努め、もって道心の高揚と教化の促進を図り、社会の浄化と文化の向上に寄与するため、次の諸事業を行なう。

事業計画

総務

- 1 第31回佛教徒大会の開催
- 2 同和対策事業への参加
- 3 佛教徒募金、歳末助け合い運動の実施

財務

- 1 会費納入と未納整理
- 2 収益事業特別会計の運用
- 3 新埼玉会館の運営

教化

- 1 第60回奉詠大会（記念大会）の開催
- 2 更生保護事業（清心寮）の推進助成
- 3 埼玉佛教の発行等の広報活動
- 4 宗教法人研修会への参加推進

組織

- 1 休眠支部対策
- 2 組織の強化と全一仏意識の高揚
- 3 県佛青及び県佛保の育成並びに全青協への助成
- 4 仏教講演会の開催

全日本仏教会設立50周年記念事業への協力

世界仏教徒会議 日本大会 期日 平成20年11月14～17日 主会場 浅草寺

埼玉県警察との連携

埼玉県警察との協同活動『高齢者の交通事故防止』『振り込め詐欺防止』

第31回埼玉県佛教徒大会

南部地区担当

第60回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会

期日 平成20年9月9日（火） 会場 埼玉会館大ホール

平成20年度 予算 一般会計 収入の部

収入の部

(単位・円)

項 目	平成20年度	平成19年度	増 減	備 考
会 費	12,960,000	12,960,000	0	@8,000×1620ヵ寺
奉 詠 大 会	2,400,000	2,400,000	0	@2,000×1100名+広告料
佛 教 徒 募 金	3,000,000	3,000,000	0	@2,000×1500ヵ寺
基 本 金 利 息	130,000	1,000	129,000	
寄 付 金	1,590,000	363,000	1,227,000	特別会計より
賛 助 金	150,000	150,000	0	年賀名刺広告他
事 務 委 託 費	1,500,000	1,200,000	300,000	宗連、佛保、同宗連より
雑 収 入	180,000	100,000	80,000	代理店手数料、その他
繰 入 金	4,829,000	3,000,000	1,829,000	会館建設特別会計より
繰 越 金	0	2,500,000	△2,500,000	
計	26,739,000	25,674,000	1,065,000	

平成20年度 特別会計予算

収入の部

(単位・円)

項 目	平成20年度	平成19年度	増 減	備 考
貸 事 務 所	9,936,000	5,295,000	4,641,000	ワンダー社、河合楽器、他
駐 車 場	2,160,000	3,133,000	△973,000	@15,000×12台×12ヶ月
施 設 利 用 料	1,000,000	500,000	500,000	
雑 収 入	38,000	10,000	28,000	代理店手数料 預金利息等
繰 越 金	0	1,000,000	△1,000,000	
計	13,134,000	9,938,000	3,196,000	

支出の部 (※印の項目は一般会計と案分)

項 目	平成20年度	平成19年度	増 減	備 考
管 理 費	8,105,000	7,505,000	600,000	
給 料 ・ 手 当	5,000,000	5,000,000	0	3名分 ※
顧 問 料	595,000	595,000	0	伊澤税理士顧問料
管 理 費	1,500,000	400,000	1,100,000	エレベーター管理、塵芥料、モップ交換
福 利 厚 生 費	50,000	150,000	△100,000	※
光 熱 水 費	220,000	400,000	△180,000	河合、ワンダー社入金分相殺 ※
消 耗 品 費	150,000	150,000	0	※
通 信 費	100,000	100,000	0	※
賃 借 料	160,000	160,000	0	事務機器リース料 ※
交 際 費	30,000	50,000	△20,000	地元自治会寄付金、他
保 険 料	250,000	250,000	0	あんしん財団・火災保険料 ※
雑 費	50,000	100,000	△50,000	
備 品 費	0	100,000	△100,000	
修 理 費	0	50,000	△50,000	会館・駐車場修理費
準 備 金	3,439,000	2,070,000	1,369,000	
減 価 償 却 積 立	0	50,000	△50,000	
中 退 共 掛 金	264,000	300,000	△36,000	職員3名分退職積立 ※
租 税 公 課	3,175,000	1,720,000	1,455,000	固定資産・法人税・消費税 ※
寄 付 金	1,590,000	363,000	1,227,000	
寄 付 金	1,590,000	363,000	1,227,000	
計	13,134,000	9,938,000	3,196,000	

平成20年度 予算 一般会計 支出の部

支出の部（※印の項目は特別会計と案分）

（単位：円）

項 目	平成20年度	平成19年度	増 減	備 考
事業費	6,060,000	6,350,000	△290,000	
奉詠大会費	2,400,000	2,400,000	0	
県佛大会補助	1,000,000	1,000,000	0	
支部助成金	360,000	500,000	△140,000	支部講演会、支部行事
広報費	1,400,000	1,500,000	△100,000	埼玉佛教4回発行、ホームページ
研修交流費	300,000	350,000	△50,000	研修および交流費
育成費	600,000	600,000	0	佛青、佛保、仏婦、ぴっばら
運営費	15,679,000	14,180,000	1,499,000	
給料・手当	4,800,000	4,800,000	0	2名分 ※
賃金・報酬	750,000	750,000	0	アルバイト賃金、残業手当等
租税公課	3,135,000	2,000,000	1,135,000	※
保険料	200,000	240,000	△40,000	※
福利厚生費	100,000	150,000	△50,000	※
旅費	400,000	400,000	0	職員旅費
会議費	600,000	600,000	0	理事、評議員会諸費用
報償費・旅費	1,000,000	1,100,000	△100,000	役員旅費
光熱水費	1,080,000	500,000	580,000	電気、ガス、水道 ※
印刷費	400,000	600,000	△200,000	封筒、他
書籍費	100,000	150,000	△50,000	
消耗品費	400,000	400,000	0	コピー用紙、文具、他 ※
通信費	800,000	600,000	200,000	電話・郵便料 ※
賃借料	1,150,000	1,150,000	0	事務機器リース料、他 ※
交際費	50,000	50,000	0	
中退共掛金	264,000	240,000	24,000	職員3名分退職金積立 ※
慶弔費	400,000	400,000	0	
雑費	50,000	50,000	0	振り込み手数料、送金料、他
負担金等	4,100,000	4,460,000	△360,000	
全日本仏教会	650,000	650,000	0	
埼玉県宗教連盟	350,000	350,000	0	
埼玉同宗連	200,000	160,000	40,000	
支部交付金	1,200,000	1,200,000	0	佛教徒募金収入の4割還付
埼玉県教誨師会	100,000	100,000	0	
更生保護法人「清心寮」	300,000	300,000	0	
歳末助け合い	600,000	1,000,000	△400,000	「清心寮」へ指定寄付金50万
全国青少年教化協議会	100,000	100,000	0	
善意銀行	600,000	600,000	0	
準備金	0	50,000	△50,000	
基本金積立	0	0	0	
減価償却積立	0	50,000	△50,000	
予備費	900,000	634,000	266,000	
予備費	900,000	634,000	266,000	
計	26,739,000	25,674,000	1,065,000	

平成20・21年度役員一覧

役職	氏名	寺院名	地域	宗派	前職
会長	藤田 得三	勝願寺	鴻巣市	浄土	副会長
副会長	萩野 映明	能仁寺	飯能市	曹洞	副会長
副会長	木村 盛雄	持明寺	所沢市	豊山	専務理事
専務理事	深谷 雅良	大應寺	富士見市	智山	理事
常務理事	穂山 教雄	妙福寺	菖蒲町	日蓮	常務理事
常務理事	加藤 玄静	城立寺	本庄市	単立	理事
常務理事	倉持 秀裕	三学院	蕨市	智山	理事
常務理事	杉村 良哉	観音寺	三郷市	豊山	理事
理事	白石 通昭	清見寺	東松山市	曹洞	理事
理事	岡田 契正	正覚寺	熊谷市	豊山	理事
理事	山口 正純	密蔵院	川口市	智山	理事
理事	蓮見 行全	正法院	菖蒲町	智山	理事
理事	中井 隆吾	光明寺	秩父市	曹洞	新任
理事	糸原 恒久	蓮馨寺	川越市	浄土	新任
理事	坂本 良光	妙光寺	深谷市	高野山	新任
理事	河野 亮玄	東泉寺	さいたま市	天台	新任
理事	嵩 海雄	了善寺	東松山市	大谷	新任
理事	後藤 文章	宝樹院	蕨市	建長	新任
理事	石井 知章	浄山寺	越谷市	曹洞	新任
理事	佐瀬 英雄	洞昌院	長瀨町	智山	新任
監事	吉田 淳一	弁護士	川口市		監事
監事	井倉 賢照	寿徳寺	鷲宮町	豊山	監事
監事	河野 亮仙	延命寺	さいたま市	天台	新任

■は新任役員

顧問	酒井 文雄	源蔵寺	秩父市	曹洞	
参与	目黒 靖淳	昌福寺	上尾市	曹洞	
参与	勝山 良盛	延命院	春日部市	豊山	
事務局長	金子 嘉広				

(敬称略)

職員紹介



小池 康宏

●自己紹介●

小池康宏と申します。埼玉事務局に永年勤められた永堀さんよりバトンを預かりました。今年度より事務局非常勤職員として務めさせていただいております。埼玉佛会館にお越しの際はお気軽に声を掛けてください。宜しくお願い致します。

●退職者

おつかれ様でした

永堀 ミエ子

平成九年から事務局にパート職員としてお勤めいただいた永堀ミエ子さんが、平成二十年三月三十一日付で退職いたしました。永年に渡り事務運営に携っていただき心より感謝いたします。

支部だより

川越市仏教会研修会

平成十九年十月十六日の午前
十時より、当会の恒例行事であ
ります研修会が行なわれました。
例年は、学問、法律、実務等の
分野から講師をお招きし、研修
会を開催しておりましたが、本
年度は、目を覆うことの多い悲
惨な事件が頻繁に起きている現
代において、仏教界以外の宗教
者の方々が、どのような宗教観
や倫理観をもってご聖務に携わ
られているのかお話を伺うと同
時に、互いに親睦を深める良い
ご縁となればと、埼玉県神道青
年会会長でいらっしゃいます山
田禎久氷川神社宮司様をはじめ、
神道青年会四名の方のご出席を
いただき、当会の寺院関係者と
合わせ、総勢二六名の方々のご
出席をいただき研修会が行なわ

れました。

講師として、京都大学名誉教
授・秩父神社宮司でいらっしゃ
います蘭田稔先生にお越しいた
だき、『現代に「いのち」を問
い直す―宗教者の課題―』とい
うテーマで講演をいただきましたま
した。講演では、まず日本人特
有の宗教観や靈性の捉え方につ
いての説明があり、「いのち」
の捉え方や現代における生命観
の変化について提言がなされま
した。「いのち」を自分だけの
物、一過性の個体のものでと捕
らえると自分勝手な考えが生ま
れてくる。「個々の命」は、生
と滅を繰り返しながら先祖代々
継承され、また子孫へと繋がっ
てゆくものであり、「つながり」
の中でいのちを捉えることが大
切であるとの内容でした。
万物の靈を尊重し、古来より
様々な慰霊供養の習俗を育てて
きた日本の文化において、仏教
と神道は相通じる価値観を持ち
合わせる面も多々あり、有意義

な研修会となりました。又、昼
食会では、寺院と神社における
実務的な問題点や情報の交換を
行えた事も、学び合う事が多く、
大変実りある貴重なご縁を持つ
事ができました。

(報告・川越市仏教会事務局)

法話会

蓮田市仏教会

去る二月二十八日(木)、蓮
田市黒浜の真浄寺客殿において、
蓮田市仏教会(中山緑陰会長)
主催の法話会が開催された。参
加者は檀信徒一三〇余名。

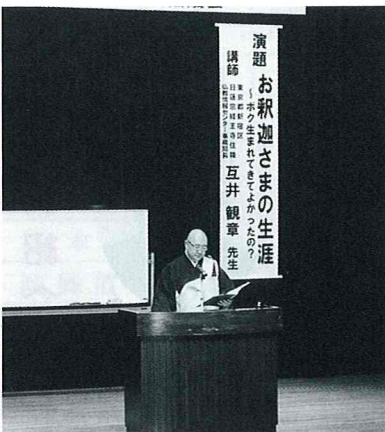


講師に栃木県野木町満福寺住
職で曹洞宗大本山総持寺後堂の
盛田正孝師をお招きし、演題「一
番大切なもの」をご講演いただ
いた。

第二六回仏教講演会

岩槻仏教会

去る三月二十六日(水)午後
二時から、さいたま市岩槻区岩
槻本丸公民館視聴覚ホールにお
いて、二六回を迎える「仏教講
演会」が開催された。主催は岩
槻仏教会(梅澤恒夫会長)、檀
信徒連絡協議会。





講師に日蓮宗経王寺（新宿区）住職の互井観章師をお招きし、演題『お釈迦さまの生涯』ボク生まれてきてよかったの？』をご講演いただいた。約一四五名の参加者が来場し、簫の演奏を取り入れ、前半はお釈迦様のご生誕の様子。後半はご縁について・現代の六道輪廻と天人の五衰・苦と縁起・苦しみをなくす八つの方法・お釈迦様の生涯・最後に苦しみこそ仏になる栄養なのだということ等、わかりやすい話をいただいた。終了後には講師を囲み懇親会



新埼玉佛会館の落慶を記念され、作成されていたDVDがこの度完成しました。内容は明治時代に廃仏毀釈によって県内寺院が激減し、苦境から歩み出した、埼玉佛教界の歴史を紹介し、埼玉自彊会から埼玉県佛教会の今日に至るまでの軌跡を映像化しています。本DVDは支部に一枚（支部

トピックス
新埼玉佛会館落慶記念DVD
『永遠の一日』が完成

が開かれた。（報告 岩槻仏教会事務局 野村島 弘道）

長宛）送付されます。支部の都合などお集まりの際に皆様でご覧下さい。

埼玉保創立五〇周年記念 記念式典並びに祝賀会
去る平成二十年一月十九日（土）、埼玉佛会館に於いて、埼玉佛教保育協会の創立五〇周年記念式典並びに祝賀会が開催された。参加者約八十名。記念式典（二階多目的ホール）では五十年間、佛教保育にご尽力された方の特別表彰並びに加盟園表彰、永年勤続表彰が行われた。また、日本仏教保育協会の上村映雄理事長と鈴木出版役員から来賓祝辞を頂戴した。記念講演には、作家の渡辺淳一氏をお招きし、『鈍感力』をご講演いただいた。講演終了後、会場を二階会議室に移し、祝賀会を開催した。なお、五〇周年記念誌『自浄其意』を作成し、会員園に送付



記念講演会・渡辺淳一氏



創立50周年記念式典・丹羽会長あいさつ

した。また、三月中旬に県下寺院に贈呈された。

御寺院の行事や法話などでお集まりの皆さんに 注意のお呼び掛けをお願いします

埼玉県民生活部交通安全課から

ご存じですか？埼玉県の交通事故

キーワード① **高齢者（65歳以上）**

埼玉県の人口で高齢者の割合は17.9%（平成20年1月現在）ですが、平成19年の交通事故死亡者に占める割合は2倍以上の41.7%となっています。

キーワード② **自転車**

埼玉県の平成19年の自転車事故死者数は45人。（18年は64人）今回は全国ワースト5位でしたが過去5年間で3回もワースト1位でした。

分析！埼玉の交通事故

3月中の交通死亡事故は18件、死者数は19人となっています。1月から3ヶ月連続月間死者20人未満は51年ぶりとのことですが、前年の3月と比較すると、4人増えてしまっています。週末から週の初めにかけての事故が多く、18件中12件が土曜日から月曜日にかけて発生しています。

埼玉県警察本部生活安全企画課から

事 件 情 報

平成20年 3月

県内の振り込め詐欺被害状況（1～2月中）

～オレオレ詐欺・還付金等詐欺は激増～

○ 県内の発生状況（未遂件数を含む）【平成20年1～2月中】

	件数	前年比	被害金額	前年比
オレオレ詐欺	162件	+79件	337,822,985円	+183,281,751円
架空請求詐欺	25件	+18件	15,316,800円	-10,706,400円
融資保証金詐欺	24件	-10件	15,510,608円	-5,149,001円
還付金等詐欺	95件	+86件	96,781,533円	+87,808,689円
合 計	306件	+173件	465,431,926円	+255,235,039円

☆ 犯人からの電話【オレオレ詐欺】（手口）

○ 「携帯電話をなくしたため、中のデータが消えて無くなってしまった、今後連絡を取るのにお母さんやお父さんの携帯の電話番号を教えてください。」
と携帯電話番号を聞き出し、後日、電話をして悩みを打ち明けてお金を要求するケースもあります。

☆ 皆様へのお願い ☆

振り込め詐欺被害を防ぐため、

被害防止4カ条

- 電話を受けてもあわてない。
- 電話を断る。
- 事実を確認する。
- お金はすぐに振り込まない。
- 家族や警察に相談する。

を、檀信徒の皆様が被害に遭わないよう、お伝え下さい。

(財) 埼玉県佛教会・埼玉県警察本部生活安全企画課

電話 048-832-0110 (内線3475)

■全日本仏教会

チベット情勢について

チベット情勢についての声明

全日本仏教会からチベット情勢について次の声明が発表されました。

日本の伝統仏教界唯一の連合体である財団法人全日本仏教会および世界仏教徒連盟日本センターを代表し、現今のチベット情勢について、以下の通り表明いたします。

全日本仏教会は世界仏教徒連盟の唯一の日本センターとして、世界仏教徒連盟に加盟する各センターとは、その所属する国家・地域の政治形態の如何に関わりなく、同じ仏・法・僧の帰依三宝の立場から対等な関係を築いてきました。その立場は今後も変わることはありません。

ラサ市はチベット仏教の聖地

です。今回、そのラサ市をはじめ中国各地において僧侶・市民と治安部隊の衝突により多くの死傷者が出ている深刻な事態に対し、私たち日本の仏教徒は深く憂慮しています。関係者に対しては、暴力に訴えることなく、対話による問題解決の可能性を模索するよう強く求めます。

なお、私たち日本の仏教徒は今後ともチベット情勢の推移を注視してまいります。

合掌

二〇〇八年三月十七日

財団法人 全日本仏教会

理事長 安原晃

要請文

全日本仏教会は、四月二十二日（火）付、左記宛に同会理事長名の要請文を提出・送付致しました。

提出先

胡錦濤

中華人民共和国国家主席

ダライ・ラマ法王十四世

テンジンギャツオ親下

福田康夫内閣総理大臣

潘基文国連事務総長

チベット情勢について

—日本の仏教徒の願い—

（中華人民共和国

胡錦濤国家主席 宛）

日本の伝統仏教界唯一の連合体である、財団法人全日本仏教会、及び世界仏教徒連盟日本センターの機関を代表し、現今のチベット情勢について、以下の

通り表明いたします。

現在、チベット仏教の聖地ラサ市をはじめ、中国及び周辺各地において、僧侶・市民と治安部隊の武力衝突により、多くの死傷者が出ている深刻な事態に対し、私たち日本の仏教徒は深い悲しみを覚えます。

私たちは釈尊の尊い智慧と慈悲の教えの下、全ての人々に分け隔ての無い信頼と敬いの心が育ち、怨讐を越えて幸福を享受出来る世界の実現を願っています。事態収拾の為に、武力や暴力的な手段を用いず、平和的な対話の積み重ねによる、一日も早い人道的な解決の方途を探られるよう念願致します。

合掌

平成二十年四月二十二日

財団法人 全日本仏教会

理事長 豊原大成



討 報

事務局日誌

謹んでお悔やみ申し上げます。

一月

7日 事務局仕事始め

10日 埼玉佛教No.173発行

11日 部落解放同盟埼玉県連旗

開き

(ホテルガーデンパレス)

11日 「埼玉保」50周年実行委

員会

12日 埼玉青「写佛」

15日 埼玉県宗教連盟新年懇親

会(ロイヤルパインズ浦和)

16日 幼児画展準備

18日 幼児画搬入

五十周年式典準備

19日 「埼玉保」50周年記念

式典・祝賀会

・記念講演「鈍感力」

渡辺淳一氏

19〜20日 第二三回埼玉県佛教

幼児画展

(さいたま市文化センター)

21日「埼玉同宗連」新年懇親会

(市川本店)

22日 理事会

新年懇親会

(ロイヤルパインズ浦和)

二月

4日 宗教法人研修会

(さいたま県民健康センター)

6日 宗教法人研修会

(川越地方庁舎)

9日 埼玉人権教育研究集会反

省会(熊谷解放センター)

16日 埼玉青「写佛」

三月

3日 組織委員会

総務委員会

4日 教化委員会

財務委員会

6日 「梵字勉強会」

埼玉青・浦和仏教会

15日 埼玉青「写佛」

25日 理事会・評議員会

越谷仏教会会館見学

27日 全仏理事評議員会懇親会

(京都リーガロイヤルホテル)

四月

1日 東松山・滑川仏教会野本

地区会館見学

4日 「埼玉保」理事会

5日 浦和仏・埼玉青花まつり

(延命寺)

5日 上尾仏教会顧問会・総会

(徳星寺)

7日 「埼玉同宗連」総会

9日 埼玉県宗教連盟理事会

12日 解放同盟埼玉県連第56回

大会

(行田市教育文化センター)

14日 県連片岡明幸氏来館

16日 埼玉青総会(廓信寺)

19日 埼玉青「写佛」

21日 「埼玉保」会計調査

25日 臨時理事会

編集後記

四月から埼玉会館会議室の本
格運営が始まった。まだ周知さ
れておらず、利用は少ない。営
業努力が必要である。

是非、支部や宗派等の会合に
もご活用あれ。